

紅葉の名所・土岐市曾木町

イメージソング誕生

1/2 岐阜県

ライトアップ実行委がCD化



曾木町のイメージソング「君に逢(あ)いたくて」曾木町慕情をPRする日比野壽郎さん(左)と水野健一さん(土岐市内)

紅葉の名所で知られる土岐市曾木町に、イメージソング「君に逢(あ)いたくて」曾木町慕情」が誕生した。地元の郵便局や事業所などでは、連日BGMとして流れており「曾木を盛り上げるきっかけになれば」と、住民たちは期待を寄せる。同町に隣接する愛知県豊田市の作曲家で、曾木町の温泉施設バーデンパークSOGIに通っている加藤雄二郎

さんが、愛知県の仲間と曾木の曲を作り、曾木町に持ち込んだ。曾木公園のみじらイトアップが昨年で15年目を迎えた記念に、同ライトアップ実行委員会がCD化し、1千枚を作成。町民に300枚を配布した。曲は、男女の切ない気持ちを感じたムード歌謡で、作曲者の加藤さんが甘い声で歌う。「ライトを浴びて水面に映る 鮮やかな赤グラデーション 心にしみる」など紅葉の情景が歌われている。過疎化と高齢化が進む曾木町で、ライトアップは町民総出で盛り

上げる一大イベント。昨年は約5万5千人が来場した。

CDはバーデンパー

クSOGIで税込み500円で販売。試聴も可能。同町内会連合会で聞いてみて」と呼びかける。日比野壽郎会長と水野掛けている。(沢野都)